

Shell Tetra Oil

シェル テトラ オイル

- 工作機械用多目的汎用油 -

工作機械における潤滑油は、大別して軸受・歯車・案内面および油圧装置と、4種類の用途のものが必要です。

シェル テトラ オイル は、このオイル一つで工作機械における潤滑油用途すべてをカバーする性能を有していますので、使用油種の統合ができ、油種統合によるメリット(給油ミスの防止、在庫保管の簡易化、省スペース化など)が得られ、工場全体の合理化に貢献することができます。

シェル テトラ オイル は、熱・酸化安定性をはじめ潤滑性・耐摩耗性およびスティックスリップ防止性に優れ、さらに、加工液の混入による粘ちょうスラッジの発生を防止する性能も有しています。

シェル テトラ オイル の特徴

1. 熱・酸化安定性が優れています

シェル テトラ オイル は、熱・酸化に対し寿命の長い潤滑油で長時間の使用に耐えるため、オイル交換費用・作業費などの節減によるコスト低減・省資源化が可能です。

2. 潤滑性・耐摩耗性が優れています

シェル テトラ オイル は、優れた潤滑性・耐摩耗性に優れているため、機械を長持ちさせ、その性能を長期間維持します。

3. 優れたスティックスリップ防止性を有しています

シェル テトラ オイル は、十分な耐スティックスリップ性能を発揮し案内面の動きをなめらかにしますので、高い加工精度を維持し、不良品発生を防止する省エネ・省資源油です。

4. 水溶性研削・切削液との分離性が良く、スラッジ発生を抑制します

シェル テトラ オイル は、万が一水溶性加工液の混入があっても速やかに分離し、また、粘ちょうなスラッジの生成を防止する性能がありますので、トラブルを未然に防止します。このため、機械の停止損失や分解清掃の経費などを節減する省資源油です。

シェル テトラ オイル 代表性状								
油種	項目	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40	@100	
シェルテトラオイル 32		0.873	226	- 27.5	L1.5	32	5.6	112
シェルテトラオイル 68		0.883	236	- 25.0	L1.5	68	8.9	105

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

シェル テトラ オイル の販売荷姿 : 200Lドラム 20L ペール缶

使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取り扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1